



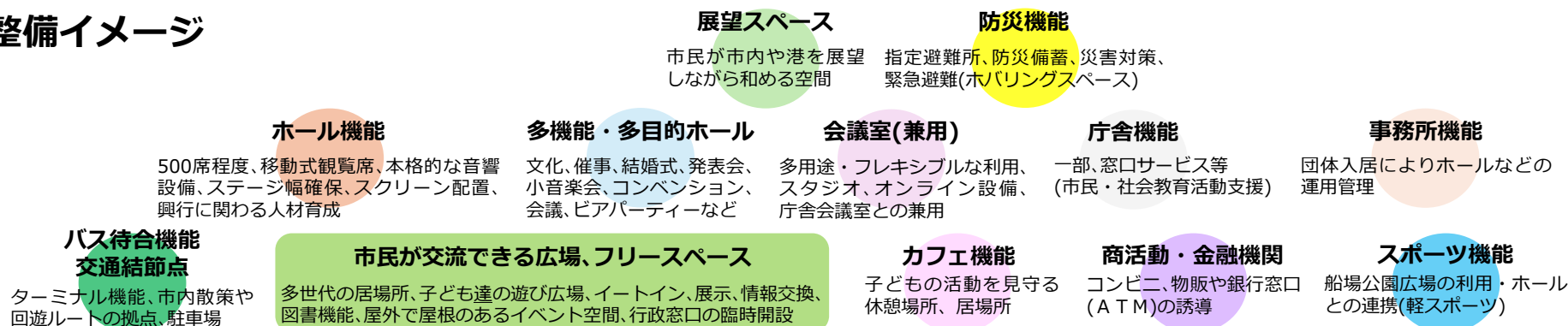
留萌市新交流複合施設 基本構想における導入機能

基本構想における新交流複合施設整備の基本的な考え

(1) 基本コンセプト

- ・多くの市民が利用でき、自分のやりたいことを叶える場所
- ・留萌の新たなランドマークとなる場所
- ・施設で気軽に滞在でき、行ったついでにまちなかを利用し、バスなど交通機関の待ち時間に利用できる場所
- ・地域を支える連携する拠点（行政、経済・まちづくり、防災）

整備イメージ



(2) 整備に関する基本方針

- 1 市民に開かれた、市民目線を重視し、ひとにやさしい施設
- 2 市民を守る防災拠点としての施設
- 3 環境にやさしい施設
- 4 機能性・効率性を重視した施設
- 5 まちづくりに貢献する施設
- 6 市民から愛され、様々な人びとが集まる施設

基本構想における新交流拠点を中心とした地区の将来像

船場公園地区には、**観光や憩いの場**としての提供、**新たなアウトドア・アクティビティ拠点施設**への来訪や集客のための空間充実を今後展開の予定。

また、JR留萌駅跡地には、市民が来たくなる場として、新複合施設を整備することで**旧JR留萌駅周辺エリアの再生（にぎわいの再生）**を目指すものとする。

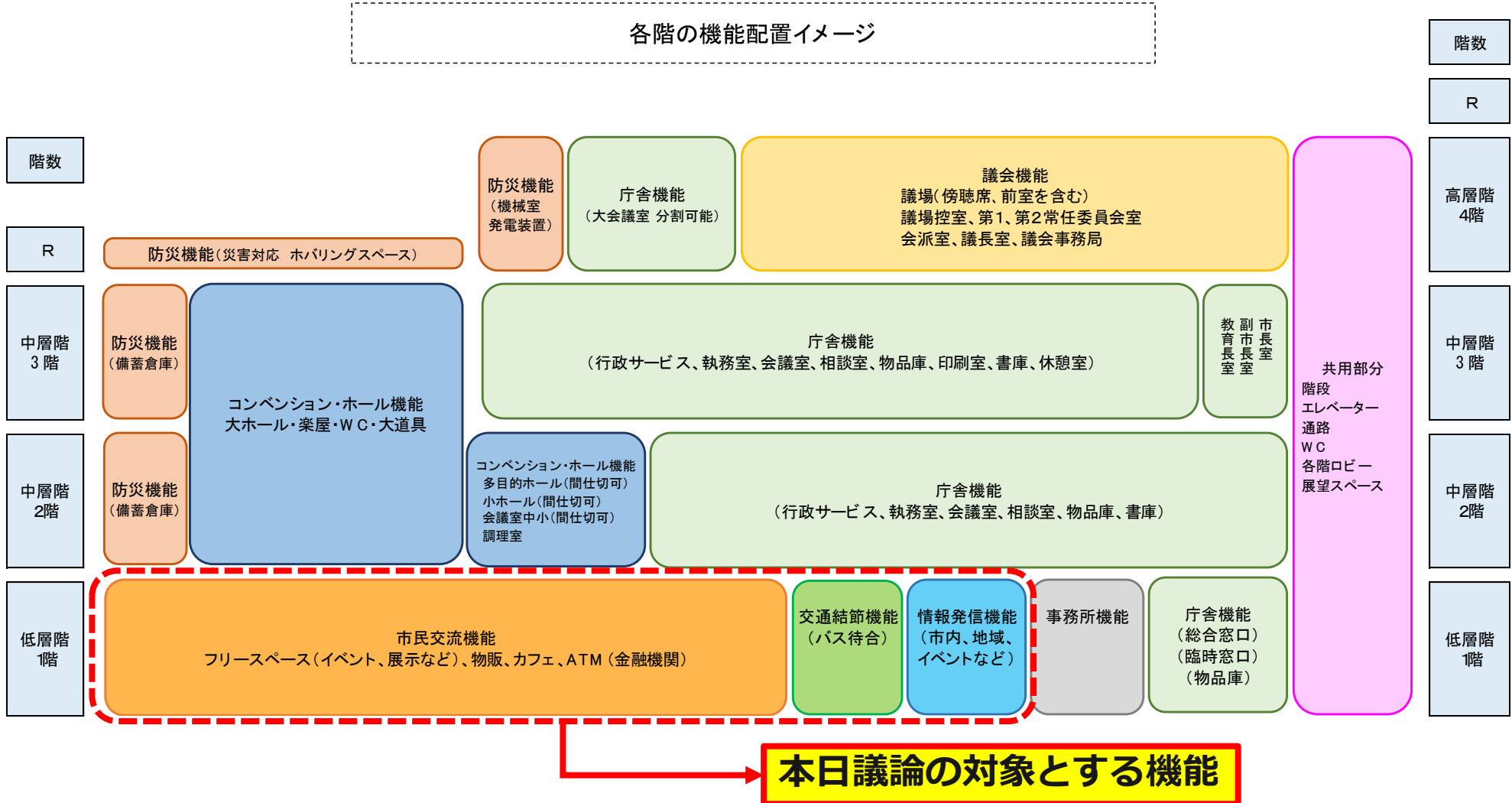
新交流複合施設を中心とした地区の将来像



【地区が担う役割】

- ・ 回遊性を持たせ、人の流れを中心市街地に誘導
- ・ 潜在的な地域の価値と強みの発揮【産業・港・雇用】【観光・交流】
- ・ 安心で安定した暮らしの実現と社会基盤づくり【防災・防犯】【環境・都市基盤】

基本構想における新交流複合施設の導入機能



※ 各階に配置予定の機能を表しているものであり、高さや面積、規模を表しているものではありません。
来庁者車両、職員用の駐車場は屋外に配置とします。公用車用車庫も同様とします。